

NIH、混合型医療研究のベストプラクティス事例をまとめた報告書を発表（8月23日）

国立衛生研究所（National Institutes of Health : NIH）は23日、定量的研究と定性的研究を組み合わせた混合型医療研究（mixed health research）に関する提言及びベストプラクティス事例をまとめたガイダンス、「医療科学における混合型研究のベストプラクティス（Best Practices for Mixed Methods Research in the Health Sciences）」を発表した。これは、医療コミュニティや NIH において混合型研究への関心が高まる中で作成された初のガイダンスであり、混合型研究を取り入れようとする科学者にとっては NIH グラント応募に向けた研究企画や申請書類作成の手引書として、そして、NIH の研究資金申請書の審査官にとっては申請書の質を評価する上での手引書として利用することが可能である。

なお、本報告書は、

<http://obsr.od.nih.gov/scientific_areas/methodology/mixed_methods_research/pdf/Best_Practices_for_Mixed_Methods_Research.pdf>からダウンロード可能。

National Institute of Health, *NIH releases best practices for combining qualitative and quantitative research*

<http://www.nih.gov/news/health/aug2011/od-23a.htm>